



ニュースリリース

平成26年 9月12日
千葉大学 看護学部

平成26年度 千葉大学看護学部公開講座

今こそ、災害に備えた看護の力の発揮～過去から学び未来に備える～
(専門職向け講座)

千葉大学は、高知県立大学、兵庫県立大学、東京医科歯科大学、日本赤十字看護大学と共同で、平成24年度博士課程教育リーディングプログラムへの申請を行い、国公立5大学共同教育課程「災害看護グローバルリーダー養成プログラム」が採択されました。これを受け、千葉大学大学院看護学研究科に、平成26年4月より、共同教育課程共同災害看護学専攻を設置しています。日本のみならず世界で生じている災害に関する多くの課題に的確に対応し、学際的・国際的指導力を発揮し、人々の健康社会構築と安全・安心・自立に寄与する「災害看護グローバルリーダー」の養成に取り組むためには、看護職、介護職、そのほか医療・介護従事者との協働は欠かせません。

東日本大震災から3年経った現在、中・長期的な支援や防災体制の構築が求められています。このような時期において、地域の医療機関や行政機関の現状や取り組みについて共有することで、今後の地域における防災体制の構築と看護職の連携の可能性について共に考えたいと考え本講座を企画しました。

〔参考資料〕

1) チラシ

本件に関するお問い合わせ先
千葉大学看護学部（学部学務係 山田 眞規子）
Tel : 043-226-2453 Fax : 043-226-2382
E-mail : tag5660@office.chiba-u.jp